

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	神戸学院大学
設置者名	学校法人神戸学院

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学部における授業計画(シラバス)の作成過程について、本学では、授業計画(シラバス)の項目や記入方法を全学的に統一している。具体的には、「シラバス作成マニュアル」を全教育職員に配付し、授業計画(シラバス)の質的保証に努めている。これは、全学的な教育の質的向上の推進等を目的とした「全学教育推進機構会議」で毎年10月ないしは11月に内容を審議し、全学教育推進機構事務室にて必要な改訂を行った後、周知を図るものである。 作成した授業計画(シラバス)は、「シラバス第三者チェック」にかかることになる。具体的には、各学部等が指定する、自学部に所属するチェック担当教員によって、自学部等が開講する科目の授業計画(シラバス)の記載内容が適切であるかどうかを確認し、その結果、改善等を要するものは、学部長より、当該授業担当教員に対して修正を指示するものである。 ・授業計画の作成・公表時期について、本学では、次年度の授業計画(シラバス)を毎年11月から翌年1月頃までにかけて作成し、3月に教務センターが実施する学部生向けの「履修ガイダンス」までに、WEB学内情報サービスの「シラバス照会」機能で、あらかじめ広く一般に公表している。 	
授業計画書の公表方法	https://www.kobegakuin.ac.jp/support/learning/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位授与又は履修認定の厳格かつ適正な実施状況について、本学では、各学部において同様の取扱いをしており、「神戸学院大学学則」及び「神戸学院大学学科目履修規則」において、各授業科目の単位、授業科目履修方法、履修科目修了の認定、履修成績等について定めるとともに、「シラバス(授業計画)」の「成績評価方法・基準」と「提出課題など」において、各授業科目の成績評価に関する事項を詳細にあらかじめ公表している。 具体的な成績評価方法については、「授業中の質疑・発表」「小テスト」「中間テスト」「レポート」「定期試験」等とし、その評価は、秀(90点以上)、優(80点以上90点未満)、良(70点以上80点未満)、可(60点以上70点未満)、(不可60点未満)をもって表示し、秀、優、良、可を合格、不可を不合格としている。 	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GPA等の客観的な指標の具体的な内容について、本学では、各学部において同様の取扱いをしており、「全学共通GPA」を制定している。具体的には、秀=S(4点)、優=A(3点)、良=B(2点)、可=C(1点)、不可=D(0点)、無評価=/(0点)をGP(Grade Point)とし、以下の式を用いて「全学共通GPA」を算出している。 $\{(4 \times S \text{の修得単位数}) + (3 \times A \text{の修得単位数}) + (2 \times B \text{の修得単位数}) + (1 \times C \text{の修得単位数})\} \div \text{履修したすべての科目の単位数の合計}(S + A + B + C + D + /)$ ・客観的な指標の適切な実施状況について、本学では、上記した「全学共通GPA」を本学公式ホームページにて公表し、かつ学生に向けては「履修の手引」にも同様の内容を掲載することで、あらかじめ設定している算出方法や学内外での利用方法について周知を図っている。 <p>また、「神戸学院大学学科目履修規則」において、学生が、定められた期間に履修取消申請をし、許可された場合や、病気等により長期欠席となり履修中止申請をし、許可された場合は、履修登録を取り消すことができる旨を規定している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.kobegakuin.ac.jp/information/public/evaluation_gpa.html
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業の認定に関する方針の具体的な内容について、本学では「神戸学院大学学則」「神戸学院大学学位規則」及び「神戸学院大学学科目履修規則」に則り卒業認定を行っている。また、卒業の認定方針については「全学ディプロマ・ポリシー」を定め、その下にすべての学部において「学部ディプロマ・ポリシー」を定めている。 具体的には、「神戸学院大学学位規則」に、学士の学位を授与するものを定め、その方針を「全学ディプロマ・ポリシー」及び「学部ディプロマ・ポリシー」にて明示している。当該方針は、本学公式ホームページにて公表し、かつ学生に向けては「履修の手引」にも同様の内容を掲載することで周知を図っている。 ・卒業の認定に関する方針の適切な実施状況について、本学では、上記した方針をカリキュラムに反映するため、「神戸学院大学学則」及び「神戸学院大学学科目履修規則」において、卒業に必要な要件である科目数と単位数を定めている。また、学生の卒業及び学位の授与は「神戸学院大学学則」に基づき、学長が決定を行う。 	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.kobegakuin.ac.jp/information/outline/policy/diploma.html